

## 国家公務員および独法・国研に関するキャリアセミナーを開催

東京工業大学の学生支援センター未来人材育成部門とイノベーション人材養成機構（IIDP）は、学生のキャリアの選択肢を拡げる目的で、国家公務員、独立行政法人、国立研究開発法人に関するキャリアセミナーをオンラインで開催しました。

学士課程から博士後期課程までの学生が参加し、それぞれの仕事の内容や魅力について知る機会となりました。

2月13日に開催した特別セミナー「キャリアとしての国家公務員」では、まず、人事院人材局の方が「どんな省庁があるのか」「国家公務員の仕事とは」「国家公務員になるためには」といった概要をお話くださりました。研究のプロセスは政策の企画・立案プロセスと共通であること、社会への影響を考慮した技術の実装や効率的・効果的な政策の実現が求められていることから、理系職員の使命や役割がますます大きくなっているとお話がありました。また、「電気自動車」を例に挙げて、ある分野や事業に関わる国家公務員の職場（省庁）は思いのほか多いこと、理系職員のキャリアパスは省庁によって様々であることから、「自身が特に関心のある分野」と「希望の仕事・働き方」によって、国家公務員としてのキャリアには様々な可能性があることをご説明いただきました。

「国家公務員＝深夜残業」のイメージを持つ学生も少なくありませんが、国家公務員でもフレックスタイム制やテレワークの利用が進み、男性育休の取得率、女性の採用・登用割合の向上等、働き方改革や男女共同参画が着実に進んでいることもわかりました。さらに、近年では博士号取得者の専門知識や調査分析能力等も評価、期待されていること、民間企業との交流や国際機関での勤務といったキャリアチャンスもあるとお話もありました。

東京工業大学 iido innovation and intellectual development

イノベーション人材養成機構 (IIDP)・学生支援センター未来人材育成部門共催 特別セミナー

### キャリアとしての国家公務員

■本セミナーでは、人事院から国家公務員の仕事や国家公務員試験などの紹介があります。また、東工大出身の現役若手国家公務員から仕事などについて直接お話を伺います。

■2023年度春の総合職試験の受付は3月1日(水)～20日(月)です。昨年よりも2週間程度前倒しされています。

■この春の合格者は5年間合格が有効です。就職活動に先駆けて受験できますので、2024年春よりも後に卒業予定の学生の方も是非ご参加ください。



日時： 2月13日(月) 14:00～15:30  
対象学生：東工大 学部・修士・博士後期課程学生（学年を問いません）  
開催方法：ZOOMによるオンラインセミナー  
内容：  
・各府省庁・政府関連機関の概要、国家公務員試験の説明等  
・東工大出身の現役若手国家公務員による国家公務員試験や官庁訪問、現在の仕事紹介等（環境省、総務省）  
・参加者からの質疑応答

参加方法：右のQRコードから参加登録をしてください。  
※登録締切は2月9日(木)です。  
問い合わせ先：東京工業大学イノベーション人材養成機構 (IIDP)  
iidoinfo@jim.titech.ac.jp



### 技術系国家公務員の使命と役割

**技術がますます複雑になり、影響が大きくなる**

⇒ 社会への影響を考慮した技術の実装

- ・ 発達する技術のフォローアップ
- ・ 社会実装に向けたプロセスデザイン
- ・ 技術を活用するための国民とのコミュニケーション

**世の中の安心・安全、発展を実現するハードルが上がる**

⇒ より効率的・効果的な政策の実現

- ・ 技術を活用してより効率的で効果的な政策の模索
- ・ 実現したい目標・予算・環境負荷などのバランスの考慮
- ・ 長く使い続けるためのメンテナンス

**技術を理解している（理解できる素地がある）からこそ  
専門知識を活かした貢献ができる**



続いて、東工大を卒業後に国家公務員として働いているお二人（環境省および総務省）から、「なぜ国家公務員を目指したのか」「どんな仕事をしているのか」「どのような就職活動を行ったか」等についてお話いただきました。学生時代の研究内容そのものが直接仕事につながることは多くはないものの、理工系の知識がとても役に立ち、なによりも「国家公務員として政策立案に携わっている」というやりがいを日々感じていらっしゃる事が伝わりました。参加した学生も、年代の近い先輩が生き生きと働いている様子に刺激を受けました。

**環境省の採用区分**

**事務系**

法律や経済分野の知識を応用し、政策立案や行政事務の執行に法令改正、制度の検討などを行う。

大学：  
総合職 「政治・国際」「法政」「経済」「税務」  
職种：「行政」「法規」

**理工系**

様々な分野の科学的知識を応用し、環境政策の立案や編成を行う。個別のプロジェクトの実施などを行う。

大学：東京：  
「工学」「農林工学」「物理・地球科学」「化学・生物・薬学」「デジタル」  
「農業科学・水産」「農業農村工学」

**自然系**

国立公園等の指定や管理、絶滅の恐れのある野生動物等の保護、野生動物の繁殖・自然と共生するための施設等の整備などを行う。

大学：東京：  
総合職 「森林・自然環境」  
「科学・生物・薬学」

<総合職員の採用実績>

区分\年度*	H29	H30	R1	R2	R3	R4
事務系	5	7	8	12	9	8
理工系	7	6	6	10	8	9
自然系	6	7	7	8	8	8

9

**総務省の情報通信行政分野**



**ICT利活用の促進**

- ◆ IoT、ビッグデータ
- ◆ 新サービスの創出・展開



**電気通信事業の監督**

- ◆ 公正な競争促進
- ◆ 消費者保護



**電波監理**

- ◆ 適正な周波数割当
- ◆ 5Gの実用化



**サイバーセキュリティ**

- ◆ セキュリティ対策
- ◆ トラストサービスの展開



**研究開発**

- ◆ 次世代通信技術の開発



**ICT国際戦略**

- ◆ ICT技術の国際標準化
- ◆ ICT政策の国際協調
- ◆ インフラの海外展開



**放送行政の展開**

- ◆ NHKの定時同時配信
- ◆ 4K8Kの展開



**国民本位の郵政行政**

- ◆ 郵便に関する制度管理

当日は、50名以上の学生が参加しました。参加した学生からは「自分の専門を生かせるか」「国家公務員に求められる人材像とは」「仕事に必要な法律などの知識はどのように勉強すればよいか」「どのようなキャリアプランを描いているか」「公務員試験対策はどのようにすればよいか」等、多くの質問があり、お話をくださった3人の国家公務員の方々が大層率直に回答してくださりました。

終了後の学生アンケートでは、「先輩が国家公務員を目指した動機を聞くことができ、自分の進路選択の参考となった」「公務員は専門知識がないと難しいと思っていたが、今回のお話を聞いて、公務員のイメージが変わり、関心が湧いた」「国家公務員に興味はあったものの、よく知らなかったので、どんな職業かについての理解が深まり、とても有意義だった」「研究で社会に貢献するという意味だけではなく、研究で得た知識を活かすという意味に

においても、自分の専門を深く学ぶことの重要性を感じた」といった感想がありました。

2月16日に開催した「独立行政法人 国立研究開発法人等 業務説明会」には、20法人、80名以上の学生が参加しました。東工大の卒業生には、学生時代に修得した知識や技術を活かして、独立行政法人で公的な業務をしたり、国立研究開発法人で研究開発をして活躍している方が多くいることから、特に東工大生の採用実績のある法人、技術系専門分野に関連のある法人にご参加いただき、事業内容、業務・職種等についてご説明いただきました。

学生支援センター 未来人材育成部門主催  
ZOOMによるオンライン開催

## 独立行政法人 国立研究開発法人等 業務説明会

2023年2月16日(木)  
13:00 ~ 17:00

独立行政法人、国立研究開発法人等の  
事業内容やキャリアについて、オンライン  
で直接お話を聞くことができます。

東工大生に人気の法人等が多数参加！

参加法人：国立国会図書館、日本銀行、国立印刷局、鉄道建設・運輸施設整備支援機構(JRTT)、国際協力機構(JICA)、日本学術振興会(JSPS)、都市再生機構(UR都市機構)、製品評価技術基盤機構(NITE)、国立大学法人等グループ、科学技術振興機構(JST)、情報通信研究機構(NICT)、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、産業技術総合研究所(AIST)、量子科学技術研究開発機構(QST)、農業・食品産業技術総合研究機構、海洋研究開発機構(JAMSTEC)、海洋空域技術研究所、北海道立総合研究機構、物質・材料研究機構(NIMS)、理学部研究所

東工大生向けにはまだまだ歓迎です。  
学生支援センターの案内で参加下さい。登録はこちら

お問い合わせ先：学生支援センター 未来人材育成部門 キャリア支援担当  
mail: career2@jim.titech.ac.jp TEL: 03-5734-3012

令和5年2月16日(木) 独立行政法人、国立研究開発法人等 業務説明会 タイムテーブル

※法人名の順にある番号はブレイクアウトルームの番号

開始	終了	時間	内容	ブレイクアウトルーム
13:00	13:05	5	開会挨拶・説明	ブレイクアウトルーム
13:05	13:40	35	第1部 参加法人プレゼンテーション (@3分×9法人)	ブレイクアウトルーム
13:40	13:45	5	ブレイクアウトルーム(雑談準備(移動))	ブレイクアウトルーム
13:45	14:55	70	第1部 1. 国立国会図書館 2. 国立印刷局 3. 日本学術振興会 (JSPS) 4. 物産・材料研究機構 (NIMS) 5. 都市再生機構 (UR都市機構) 6. 農業・食品産業技術総合研究機構 (JAMSTEC) 7. 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) 8. 鉄道建設・運輸施設整備支援機構 (JRTT) 9. 理化学研究所 10. 海洋空域技術研究所	ブレイクアウトルーム
14:55	15:00	5	メインルーム(開会)の法人の入室	ブレイクアウトルーム
15:00	15:05	5	開会挨拶・説明	ブレイクアウトルーム
15:05	15:40	35	第2部 参加法人プレゼンテーション (@3分×10法人)	ブレイクアウトルーム
15:40	15:45	5	ブレイクアウトルーム(雑談準備(移動))	ブレイクアウトルーム
15:45	16:55	70	第2部 1. 日本銀行 2. (国研)中核研究区/国立大学法人等グループ 3. 国際協力機構 (JICA) 4. 科学技術振興機構 (JST) 5. 農業・食品産業技術総合研究機構 (NITE) 6. 量子科学技術研究開発機構 (QST) 7. 産業技術総合研究所 (AIST) 8. 農業・食品産業技術総合研究機構 9. 北海道立総合研究機構 10. 情報通信研究機構(NICT)	ブレイクアウトルーム
			メインルーム(閉会)終了	ブレイクアウトルーム

当日は、まず、全20法人が3分間ずつプレゼンを行い、「どんな業務を行っている法人か」「どんな人材を求めているか」等について説明しました。様々な業務を行っている独法・国研が多く存在すること、民間企業とは業務の目的や内容が大きく異なること、各法人に理工系人材の活躍の場が多くあることが伝わりました。

その後、法人ごとのブレイクアウトルームを設置し、参加学生は、それぞれ希望する法人のルームで詳しい話を聞きました。特に研究職や技術職に興味のある学生にとっては、実際に法人で働いている方の生の声を聞くことができる貴重な機会となりました。

3. プロジェクトマネジメント

社会へ広がるNEDOの成果

クリーンディーゼルエンジン  
自律型新AI搭載ドローン  
洋上風車  
賢かん産業AI  
エネファーム  
MEMS  
ロボットスーツ  
可視光応答型光触媒

**RIKEN** **世界トップレベルの研究開発拠点**

神戸  
スパコン「富岳」

和光 (埼玉)  
RIビームファクトリー

播磨 (兵庫)  
大型放射光施設  
「Spring-8」

横浜  
核磁気共鳴施設

産総研 AIH

**産総研のミッション AIST's mission**

**社会課題解決と産業競争力強化**  
to solve social issues and strengthen industrial competitiveness

<p>academic</p> <p>未来のため 最先端の研究を 行う</p>	<p>public</p> <p>社会課題解決に 向けた 国家PJを推進</p>	<p>innovation</p> <p>産業界と連携し イノベーションを 起こす</p>
---	--	---

産総研 山上

**NIMS** **研究職**

あらゆる材料研究の専門家（プロフェッショナル）集団であり、NIMSの顔！

世界を変える革新的新材料の創出を目指して、日々研究開発に挑んでいます

エネルギー・環境材料、電子・光機能材料、磁性材料、構造材料、ナノ材料、高分子・バイオ材料、先端解析計測、データ駆動型研究、等テーマは多岐にわたります

単原子分析電子顕微鏡  
(Titan cubed)

グラフェン  
高分解能格子像

14

物質・材料研究機構 清澤

終了後のアンケートでは、学生からは「幅広い公的機関や法人のお話を聞いて、とてもありがたかった」「名前だけは知っていた法人について、今回業務内容を詳しく知ることができ、大変おもしろかった」「文系のイメージが強かった法人について、理系のスキルが役立つことを知ることができ、新しいキャリアの道を知った」「就職活動がうまくいわずに悩んでい

たが、働く場所はたくさんあるのだと知り、少し楽になった」といった感想がありました。また、参加した法人からも「独法・国研の括りで説明会を開催していただけることは非常に珍しく、また同業界を志望する学生さんにお集まりいただいているので説明がしやすかった」「全く他分野の学生さんの意見も聞けたのがよかった」「来年度以降も是非参加して学生さんとお会いしたい」といった感想をいただきました。

東工大では、通常のキャリア相談や就職ガイダンスに加え、今回のように、様々な職種について学生に知ってもらふセミナー等を開催しています。各学生が、キャリアの選択肢は多種多様であることを認識し、自身の興味や関心に沿ってキャリアプランをしっかりと考えることができるよう、そして、そのキャリアプランに沿った進路を進むことができるよう、これからも支援していきます。